

平成30年度重症心身障がい児者看護人材育成研修プログラム

開催日	時間	科目	内容	講師(氏名・所属・職位)	場所
6月4日 (月) 9:30	0.5	開講式			特別研修室
	1.5	重症心身障がい児者の実態	・岐阜県の重症心身障がい児者の実態 ・障がい児者への支援の現状と課題	岐阜県健康福祉部医療福祉連携推進課 障がい児者医療推進係 課長補佐兼係長 上野 尚哉	
6月4日 (月) 16:30	1	オリエンテーション			特別研修室
	3	重症障がい看護概論	・重症心身障がい児とは ・重症心身障がい児者の歴史 ・暮らしとその支援	大阪医科大学看護学部看護学科 教授 泊 祐子	
6月21日 (木) 9:30	3	小児医療と看護の動向 小児の特徴	・こどもの成長・発達と障がいの分類 ・生理的機能の理解 ・こどもの権利 等	岐阜県総合医療センター 小児看護専門看護師 若山 志ほみ	岐阜県民ふれあい会館 301号室
	16:30	3	重症心身障がい児の病態 重症心身障がい児の医療	・重症心身障がい児の病態と医療 ・重症心身障がい児の治療の実際	
7月19日 (木) 9:30	3	コミュニケーション技術	・互いを知るための コミュニケーション技術	岐阜大学医学部看護学科 教授 竹下 美恵子	特別研修室
	16:30	3	新生児医療 新生児看護の実際	岐阜県総合医療センター 新生児集中ケア認定看護師 野田 充季	
8月	6	在宅支援実習 1	・重症心身障がい児の通所・入所支援 (1施設2~4名、1日実習)		障がい福祉施設 介護生活施設等
9月11日 (火) 9:30	6	重症障がい児の看護 ポイント①	・日常生活の理解と看護の実際	岐阜県総合医療センター 小児看護専門看護師 古田 晃子 アシスタント 看護師(調整中)	岐阜県民ふれあい会館 301号室
		16:30			
9月25日 (火) 9:30	3	重症障がい児・家族との コミュニケーション	重症障がい児・家族との コミュニケーション	岐阜県立希望が丘こども医療福祉センター 小児看護専門看護師 遠渡 絹代	岐阜県民ふれあい会館 301号室
	16:30	3	障がい児と虐待	・障がい児と虐待 あいち小児保健医療総合センター 保健センター長 山崎 嘉久	
11月	6	施設実習	・超・準重症心身障がい児の医療的ケア (1病院各日3名、1日実習)		病院
10月10日 (水) 9:30~ 16:30	6	地域における協働者との パートナーシップ	・小児在宅医療(子どもと家族の暮らし)を地域で支えるネットワークづくり ・重症心身障がい児者の退院支援及び地域生活支援の実際 ・子どもの暮らしを守るリスクマネジメント	シティ・タワー診療所 管理者長・医師 島崎 亮司	岐阜県民ふれあい会館第1棟14階 展望レセプションルーム
11月	6	在宅支援実習 2	・医療的ケアの実際 ・看護師と教員の協働 (1日実習)		特別支援学校
11月6日 (火) 9:30	3	医療的ケアが必要な家族 への関わり	・家族アセスメント、家族介入の方法 ・安全・安心な医療的ケアを実施するための 教育指導の方法	公益社団法人岐阜県看護協会 家族支援看護専門看護師 市川 百香里	特別研修室
	16:30	3	地域の社会資源の活用	・障害福祉制度等 岐阜県総合医療センター NICU看護師 後藤 福美	
12月	6	在宅支援実習 3	・在宅重症児の訪問の実際 (1ステーション1名、1日実習)		各訪問看護 ステーション
1月26日 (土) 9:30	2	重症障がい児の看護 ポイント②	・倫理について	岐阜県立希望が丘こども医療福祉センター 小児看護専門看護師 遠渡 絹代	特別研修室
	16:30	4	重症障がい児の リハビリテーション	・重症障がい児の呼吸リハビリテーションと ポジショニング ・摂食・嚥下リハビリテーション 訪問看護ステーションやすらぎ 代表取締役 西脇 雅	
2月13日 (水) 9:30	2	重症心身障がい児者 看護の教育と看護管理	・重症心身障がい施設における看護管理の実際 ・質の高い看護実践のための具体的な取り組み	独立行政法人国立病院機構 長良医療センター 看護部長 佐竹 康子	特別研修室
	16:30	2	地域における看護の実際	訪問看護ステーション高山 管理者 野崎 加世子	
	2	まとめ 閉講式	・重症心身障がい児者看護に求められること	遠渡・野崎・市川・古田・若山・野田	

※ 講義・行事：6時間×9日＝54時間 実習：6時間×4日＝24時間